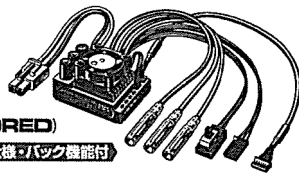


# TBLE-01S

TAMIYA BRUSHLESS ELECTRONIC SPEED CONTROLLER 01 (SENSORED)  
 タミヤ ブラシレス エレクトロニック スピード コントローラー-01 センサー付



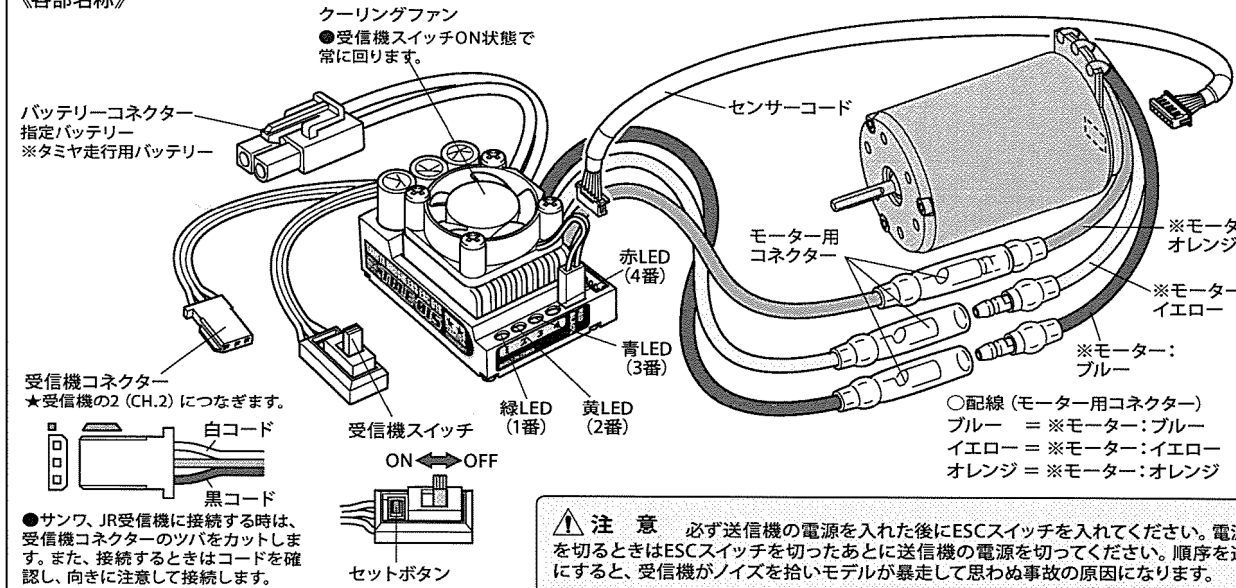
このたびはタミヤブラシレスESC 01センサー付をご購入いただきありがとうございます。このESCはタミヤブラシレスモーター-01センサー付シリーズ専用として開発されたバック機能付きのブラシレススピードコントローラーです。ご使用前にこの説明書をよくお読みください。また本製品を安全にご使用いただくために、注意事項等は必ず守ってください。誤った使用での事故や故障は補償の対象外となります。

★使用可能受信機：タミヤ、サンワ、KO、フタバ、JR  
 ★受信機によっては動作が安定しない場合があります。その際はハイレスポンスモードからノーマルモードにて切り替えてご使用ください。

タミヤブラシレスESC 01 センサー付き (TBLE-01S) スペック

ESCタイプ	前進/バック/ブレーキ
連続最大電流	100A
入力電圧	6.6~7.2V
寸法	35.5×47.0×31mm
重量	90g
BEC	5V/3A
プロテクト	温度保護/過負荷保護/低電圧保護
対応モーター	タミヤブラシレスモーター-01 センサー付シリーズ (TBLM-01Sシリーズ)
ドライブ周波数	16kHz

## 《各部名称》



**注意** 必ず送信機の電源を入れた後にESCスイッチを入れてください。電源を切るときはESCスイッチを切ったあとに送信機の電源を切ってください。順序を逆にすると、受信機がノイズを拾いモデルが暴走して思わぬ事故の原因になります。

## 《搭載方法》

- 両面テープを使用してクラッシュなどの衝撃から守れる場所に搭載してください。受信機スイッチとセットボタンが操作しやすい場所に取り付けてください。
- ESC、モーター、電源用バッテリー、配線コードといった大電流が流れている所はすべてノイズが発生していると考えてください。ノイズの発生源に受信機や受信機アンテナ線を近づけることはノーマルの原因になります。ESCと受信機、アンテナポストが密着したり、アンテナ線がESCの配線コードに交差しないようにして搭載位置を決めてください。コードが余った場合はなるべくコンパクトにまとめてください。カーボンシャシや金属シャシもノイズを拾い伝えます。
- 受信機アンテナはESCから離れた位置にカーボンまたは金属パーツに触れないように立ててください。アンテナ線が余ってしまってもアンテナ棒等に巻きつけないでください。
- できるだけ風通しがよい位置に設置しましょう。パフォーマンスや電子部品の耐久性の向上につながります。

○タミヤブラシレスESC 01 センサー付にはESC保護のために温度保護、過負荷保護、低電圧保護の保護機能が設けられています。過負荷状態になった際には自動的にモーターの出力を停止します。しばらくESCを休ませて温度を下げてください。ESCがたびたびこのような状態になる場合、以下の点をチェックしてみてください。

★ギヤ比を適切なものにする。(モーターの説明書を参照してください)  
 ★モーター出力が高すぎる、あるいは故障している。

## 《通常状態のLED表示》

LEDの表示によってESCの設定と状態が確認できます。

バックモード : 緑LED (1番) が点灯  
 バックキャンセルモード : 黄LED (2番) が点灯  
 バッテリーカットオフ動作時 : 赤LED (4番) が点滅  
 ESC温度保護動作 : 黄LED (2番) が点滅  
 センサーコード断線 : 全部のLEDが点滅

★ニュートラルポイント、ハイポイントの確認はできません。

## 保証書

製品名 **タミヤ ブラシレス ESC 01 センサー付 (TBLE-01S)**

お名前  電話番号

ご住所

保証期間はお買い上げ日から90日です。

販売店印  お買上日/平成 年 月 日

※ご販売の際、必ずお買い上げ日を記入し捺印してください。記入が無いものは無効

## 保証規定

- この保証書により、表記の製品を下記の通り保証いたします。なお、この保証書は日本国内でのみ有効です。
- この保証書はタミヤブラシレスESC 01 センサー付 (TBLE-01S) を保証するものです。
  - お買上日から3ヶ月 (90日) 以内に、正しい使用状態で発生した故障は、無料修理いたします。修理を依頼される場合はその故障状況をできるだけ詳しく教えてください。修理箇所を早く確実に見ることができると、修理期間が短くなります。(修理を依頼される場合は、必ずこの保証書を修理品に添えて、お買上店、または株式会社タミヤカスタマーサービスにお送りください。(静岡県駿河区恩田原3-7-422-8610 電話番号054-283-0003))
  - 次のような場合は、保証期間内でも有料修理となります。①使用上の誤りや操作の間違ひによる認められる故障 (電源の逆接続、出力コードのショートなどによる故障、水濡れ、衝突などによる故障や損傷)。②電氣的、機械的な変更や改造、分解をした場合 (コードの付け替え、メカの分解等)。③指定以外の電源を使用した場合。④お買上後の輸送や移動、落下などともなう故障や損傷。⑤保管上の不備 (高温、多湿、ナフタリンその他の薬品等の製品に損傷を与える場所での保管) や手入れの不備による故障や損傷。⑥火災その他災害による場合。⑦修理依頼の際に保証書が添えられていない場合。⑧保証書にお買上店印、お買上年月日、製品名の記入が無い場合及びそれらの字句を書換えた場合。⑨修理依頼の際の運賃等は、お客様にご負担願います。

●保証書の再発行はいたしません。

★Effective in Japan only.

## 《ニュートラルセットアップ方法》

ESC (スピードコントローラー) にバッテリーを接続せず、受信機スイッチも入っていないことを確認してください。モーターのピニオンギヤを外し、車体に駆動が伝わらない状態であることを確認してください。

## ①ESCにバッテリーをつなぎ、必ず送信機のスイッチが入っていることを確認してからESCのスイッチを入れてください。

★送信機のスロットルトリム (サブトリムも含む) を必ずニュートラルにします。お使いの送信機がサンワ、JRの場合はスロットルリバーススイッチをノーマルに、タミヤ、フタバ、KOの場合はリバースにしてください。★送信機のスロットル舵角の操作量 (ATV) は前進、後進側ともに最大値または出荷時の設定にし、ABS機能がアクセル機能がある場合は必ずOFFにしてください。★フェールセーフ機能のあるプロポをお使いのときには設定をニュートラルにし、ESCの値と合わせてください。

## ②ESCスイッチのセットボタンを押したまま、スイッチをONにします。

青のLED (3番) が点灯したらボタンをはなします。★LEDが点灯するまでの間は、送信機のスロットル操作を行わないでください。★LEDの点灯や点滅にしばらく時間がありますがそのままお待ちください。

## ③スロットルを前進最高速位置にすると黄と赤のLED (2番、4番) が点滅します。

黄と赤のLED (2番、4番) が点灯したことを確認してブレーキ最大位置にします。

## ④スロットルを最大ブレーキ位置にすると黄と青のLED (2番、3番) が点滅します。

黄と青のLED (2番、3番) が点灯したことを確認してニュートラルへ戻します。

## ⑤スロットルがニュートラルに戻ると、緑と赤のLED (1番、4番) が点滅します。

しばらくして、すべてのLEDが消灯したら設定は終了です。一度ESCスイッチをOFFし、再びONにしたときから、設定した内容は有効になります。

★どうしても上手にセットアップ出来ない場合は、もう一度最初からやり直してください。

★すべてのポイントの設定が完了した時点でデータを読み込むため、個々のポイントを単独で設定することはできません。★設定途中で電源OFFにした場合、設定ポイントは記憶されません。前回のデータのままになります。★ご使用の送信機を変更した場合は再度セットアップを行ってください。★電源をONにしてもESCが動作しない場合は、ニュートラルのズレが考えられます。再度セットアップを行ってください。★セットアップ設定を行った後は、スロットルトリム (サブトリムを含む) の微調整は、絶対に行わないでください。走行中に少しでも誤動作を感じたらスロットルトリム (サブトリムも含む) が動いていないかすぐ確認してください。

## 《出荷時の設定》

工場出荷時はプリセットプロフィール5にセットされています。工場出荷時の設定に戻りたい場合は、この設定で記憶させてください。

## 危険・警告

- 以下の点に十分注意してください。故障の原因や保証の対象外となる恐れがあります。これらを守らないと、身の回りの破壊や、他人を傷つけたり、大怪我をおうことがあります。
- タミヤブラシレスモーター-01センサー付をあわせてご利用ください。
  - 本製品は地上用RC専用が開発されています。他へ転用しないでください。
  - 車を走らせないときは必ずスイッチを切り、バッテリーを車体からはずしてください。何らかの事故、問題があった場合に発火及び火災の原因となる恐れがあります。
  - コードの誤配線に注意してください。
  - 走行中の振動などでコードの接続が緩むことがあります。コントロールを失う原因となるので配線の接続は確実に行ってください。
  - 分解や改造はしないでください。またコードの付け替えは、ショートや基板損傷の原因となりますので絶対に行わないでください。
  - 必ず送信機のスイッチを入れてからESCのスイッチを入れてください。順序を守らないと車が急に動き出して危険です。使用を終えるときは逆の手順でESCからスイッチを切ります。
  - 電子回路の故障につながるため、水分、油、燃料や伝導性の液体がスピードコントローラーやその他電子機器の内部に触れないようにしてください。もし入ってしまった場合、直ちに使用を止め乾かしてください。暴走する危険があります。
  - モーターがしつかりと車体に搭載されていない状態でフルスロットルにしないでください。モーターが故障する恐れがあります。
  - ESCやモーターが熱い時は連続走行せずに冷めるまで休ませてください。

## 《トラブルチェック》 ★おかしいな?と思ったときは修理に出すまえに、下の表を参考にトラブルチェックを行ってください。

症状	原因	対策
モーターが回らない ブレーキが効かない	★セットアップのミス ★配線ミス ★ESCの不良 ★温度保護機能動作	●セットアップをやり直してください。またプロポの機能も確認してください。 ●配線とコネクタを点検確認してください。 ●カスタマーサービスまでお問い合わせください ●ESCが冷めるまで使用しないでください。
オーバーヒート (温度保護機能が働いている)	★クーリング不足 ★車体駆動系の問題 ★モーターのギヤ比があていない	●ボディに穴をあけるなどしてESCの通気をしてください。 ●車体の回転部分を確認して組みなおしてください。 ●モーターの適正ギヤ比にしてください。

## 《モードプログラムセット方法》

①セットボタンを長押しします。そのまま押しつづけていると約2秒ごとにLEDの表示が切り替わり各モード (《a》~《f》) を示します。  
 ★最後のモードが終わってもセットボタンを押しつづけていた場合、青LEDが点灯した状態で待機し、セットボタンを離れた時点で通常モードへ戻ります。★バックキャンセル設定時は黄色LEDが点灯します。

②設定したいモードまできたらスイッチを離します。LEDが点灯から点滅に変わりプログラミング可能状態に入ります。プログラミングはセットボタンを1回押すごとに設定数値が上がっていき最大値まで来ると最小値に戻ります。  
 ★LEDの点滅回数で設定したい番号がわかります。例) 《a》バッテリーカットオフ 赤点滅1回は設定ON、3回は設定OFF

③設定数値が確定したら、セットボタンを約2秒間長押しします。設定を有効にするため、必ずESCの電源を入れなおしてください。  
 ★プログラミング可能状態で10秒以上セットボタンを押さなかった場合、設定内容を記憶しないで通常モードへ戻ります。

## 《a》バッテリーカットオフ設定モード (赤LED点灯)

設定 a	1	2	3
ON/OFF	設定ON	設定禁止	設定OFF

★バッテリー保護のため電源電圧が設定値より下回るとモーター出力を停止する設定通常は設定ONにしてください。(Ni-Cd/Ni-MH/LF)

## 《b》バック設定モード (青LED点灯)

設定 b	1	2
バック状況	バックキャンセル	バック可能

★バックキャンセルは送信機のスロットルトリガー前進から後進に切り替えたとときブレーキが掛かります。  
 ★バック可能は送信機のスロットルリガー前進から後進に切り替えたとときブレーキが掛かります。一度ニュートラルに戻したあとに後進操作を行うとバック走行します。

## 《c》ブレーキ出力設定モード (緑、青LED点灯)

設定 c	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
出力%	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50

## 《d》ニュートラルブレーキ出力設定モード (黄、青LED点灯)

設定 d	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
出力%	OFF	5	10	15	20	25	30	35	40	45

## 《e》デッドバンド設定モード (青、赤LED点灯)

設定 e	1	2	3	4	5
%	2	4	6	8	10

★ニュートラルポイント幅 (遊び) の設定

## 《f》プリセットプロフィール設定モード (緑、黄、青、赤LED点灯)

設定 f	1	2	3	4	5
バッテリーカットオフ a	設定選択	設定選択	設定選択	設定選択	設定ON
バック b	OFF	ON	ON	OFF	ON
※バック出力 (%)	0	50	50	0	25
ブレーキ出力 c	15	15	20	40	40
ニュートラルブレーキ d	15	10	15	OFF	10
デッドバンド e	4	4	6	6	4

※バック出力の変更は上記表の設定に順じます。  
 ★設定1~4にした場合は必ず、(a) バッテリーカットオフ設定を適切なもの (設定1 ON又は、設定3 OFF) に設定してください。

万一不良部品、不足部品などありました場合には、当社カスタマーサービスまでご連絡ください。

〒422-8610 静岡県駿河区恩田原3-7  
 株式会社タミヤ カスタマーサービス係

《お問い合わせ電話番号》 静岡 054-283-0003

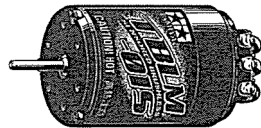
東京 03-3899-3765 (静岡へ自動転送)

営業時間/平日: 8:00~20:00 土、日、祝日: 8:00~17:00



# HOP-UP OPTIONS TBLM-01S

ホップアップオプションズ センサー付  
タミヤ ブラシレスモーター01センサー付

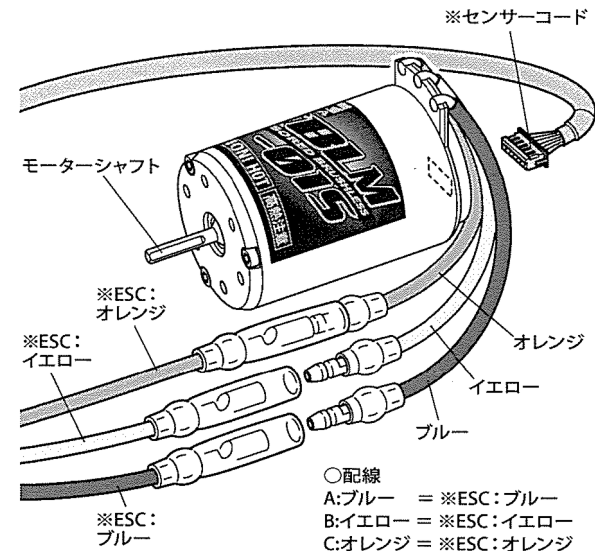


ITEM 54272-5  
TAMIYA

このたびはタミヤ ブラシレスモーター01 センサー付をご購入いただきありがとうございます。

●ブラシなどの消耗品が無く、基本的にメンテナンスフリーです。  
★専用のスピードコントローラー、タミヤブラシレスESC 01 センサー付 (ITEM 45047) と合わせてご使用ください。  
モーターのコンディションを保つために取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。誤った使用、取り扱いでの故障や事故の場合は保証いたしかねることがありますのでご了承ください。

《接続》  
タミヤブラシレスESC01S (ITEM 45047) のブルー、イエロー、オレンジのコードをモーターの同じ色のコードに接続します。



《取り付け》  
★シャーシの説明図にしたがってビスでモーターを取り付けます。取り付けの際にモーターに6mm以上ねじ込むビスを使わないでください。  
★エンドベルカバー、コード基板部分がシャーシや部品に干渉しないように取り付けてください。ギア比などによって搭載位置が変わり干渉が生じる場合は必要に応じてボディやシャーシをカットしてください。

(TA05シャーシ) ※IFS, Ver. IIは除く  
★K3部品またはアルミサイドブレイスOP.905をシャーシに取り付ける際にはOP.539 5.5アルミスペーサー (2mm) を間に挟んでモーターに干渉しないようにしてください。  
(DF03, DF03Raシャーシ)  
★エンドベルカバー、コード基板部分がシャーシに干渉する場合はTB-03D アルミモータースペーサーOP.1129を使用してください。

★モーターのコンディションを保つためにシャーシにあったモーターヒートシンクの取付をお勧めします。

タミヤブラシレスモーター 01 センサー付 スペック

ターン数	12T	14T	16T	18T
電源電圧	6.6V~7.2V			
KV値 (rpm/volt)	3,050	2,700	2,350	2,100
寸法	長さ 53mm 直径 36mm			
重量	200g			

★CR-01シャーシ、ビックタイヤ及び2モータータイプシャーシへは使用しないでください。

《センサーコードの接続》  
モーターとESCとも同じ形状で極性もありません。無理に差し込まないでください。コードはESCに付属します。

▲注意  
★モーターを使用する前に全ての配線線をチェックしてください。  
★落としたり大きなショックを与えないでください。  
★モーターは無負荷にて全開にすると壊れる恐れがあります。  
★ベアリングへの注油以外の分解、改造はしないでください。

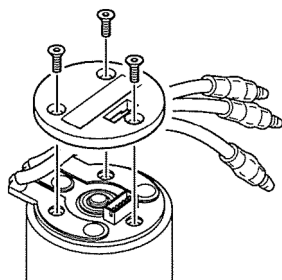
《ESCの設定》  
★タミヤブラシレスESC 01 センサー付 (TBLE-01S) の設定を説明図にしたがって、お好みの設定にしてお使いください。

《ギア比》

ターン数	12T	14T	16T	18T
バギー	8.5~11.0	7.1~9.8	-	-
ツーリングカー	6.7~9.1	6.5~8.8	6.2~8.6	5.7~8.3
Mシャーシ	-	-	5.8~7.2	5.8~7.2
F104シャーシ	-	-	-	3.1~4.5

★ブラシレス設計のため、ブラシモーターとギア比が異なります。  
★上記のギア比は目安です。実際のギア比・ESC設定はサーキット、シャーシ、走行路面状態や、バッテリーによって変化します。  
★高すぎるギア比で使用しないようにしてください。ギア比が合っていないと、発熱でESCが停止したり、故障につながります。  
★適正ギア比であっても走行条件などによりモーターやESCに異常な発熱があった場合は使用を止めてください。

《メンテナンス》  
このモーターはメンテナンスフリーですが、ベアリングへの注油は定期的に行ってください。モーター後部のベアリングへの注油は、モーター後部の3本のビスを外し、エンドベルカバーを外すことで可能になります。モーター前部はモーターシャフト側から注油してください。



▲危険・警告  
以下の点に十分注意してください。故障の原因や保証の対象外となる恐れがあります。これらを守らないと、身の回り品の破損や他人を傷つけたり、大けがをする場合があります。  
●専用のスピードコントローラーのタミヤブラシレスESC 01 センサー付 (ITEM 45047) をあわせてご利用ください。  
●本製品は地上用RC模型を対象に製造、販売されています。他への転用はおやめください。  
●針金や金属片をモーター内部に差し込んだり、端子に接触させないでください。  
●コードの配線線に注意してください。誤配線はスピードコントローラー、モーターの故障、破損の原因になります。  
●走行中の振動などでコードの接続が緩むことがあります。コントロールを失う原因となるので、配線の接続は確実にするようにしてください。  
●モーターコードを受信機アンテナや信号線に近づけないでください。ノーマンの原因になります。  
●モーターがしっかりと車体に搭載されていない状態でスロットルを全開にしないでください。モーター、車体が故障する恐れがあります。  
●モーターのビスを締めすぎないように注意してください。  
●車体の軸受けは、必ずボールベアリングに交換してください。キットに標準装備されているプラベアリングでは、モーターをいためます。  
●不適切なギア比で使うと、モーターに負荷がかかり、焼きつきや破損の原因となります。  
●バッテリー交換ごとにモーターの温度を確認し、熱い場合はしばらく休ませてください。

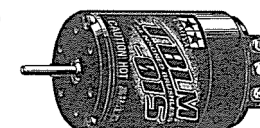
万一不良部品、不足部品などありました場合には、当社カスタマーサービスまでご連絡ください。  
★修理依頼されるときは、内容をできるだけ具体的に詳しくお書きいただき、製品と共に当社カスタマーサービスまでお送りください。

〒422-8610 静岡県駿河区恩田原3-7  
株式会社タミヤ カスタマーサービス係  
《お問い合わせ電話番号》 静岡 054-283-0003  
東京 03-3899-3765 (静岡へ自動転送)  
営業時間/平日▶8:00~20:00 土、日、祝日▶8:00~17:00

●タミヤインターネットホームページアドレス  
[www.tamiya.com](http://www.tamiya.com)  
TAMIYA

# HOP-UP OPTIONS TBLM-01S

ホップアップオプションズ センサー付  
タミヤ ブラシレスモーター01センサー付

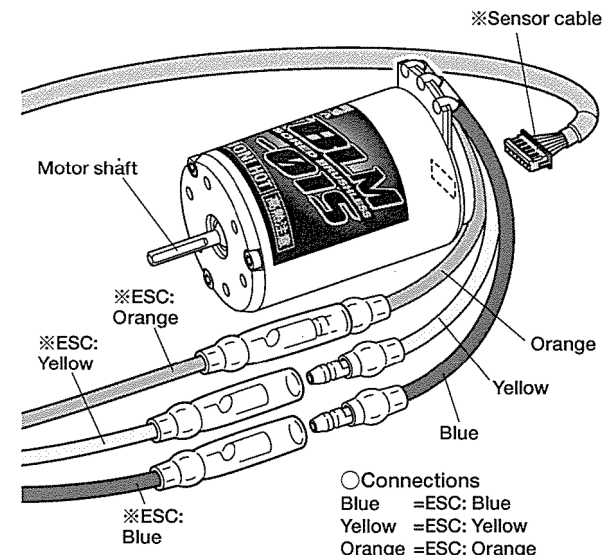


ITEM 54272-5  
TAMIYA

Thank you for purchasing the Tamiya Brushless Motor 01 (Sensored).

●Maintenance-free design.  
★Use exclusively with Item 45047 Tamiya Brushless ESC 01 (Sensored).  
Read carefully and fully understand instructions prior to use. Make sure to read the following safety precautions as breakage and accidents due to improper use will void your warranty.

《Connecting motor cables》  
Connect blue, yellow, and orange ESC cables to motor cables of the same color.



《Installation》  
★When attaching motor to chassis, do not insert the screws further than 6mm into the motor.  
★Make sure the end-bell cover and circuit board do not come in contact with chassis parts when attaching as it may cause short circuit. In case of contact due to gear ratio settings, shave the chassis parts to allow clearance.

(For TA05 chassis) ※Except TA05-IFS and TA05 ver.II  
★Attach 53539 5.5mm Aluminum Spacer (2mm thick) to prevent the motor from touching K3 or 53905 TA05 Aluminum Side Brace.

(For DF-03, DF-03Ra chassis)  
★Use 54129 TB-03D Aluminum Motor Spacer if end-bell cover and circuit board come in contact with chassis.

★It is recommended to use a motor heatsink.

Specifications

Type	12T	14T	16T	18T
Input voltage	6.6 - 7.2V			
KV (rpm/volt)	3,050	2,700	2,350	2,100
Dimensions	Length : 53mm Diameter : 36mm			
Weight	200g			

★Not compatible with CR-01, trucks, or twin motor chassis machines.

《Connecting sensor cable》  
Connect the sensor cable to the ESC and the motor. Connector shape is common to the ESC and the motor. Do not forcibly attach the cable. Cable is included with ESC.

▲Caution  
★Check all connections before using the motor.  
★Do not drop the motor and avoid strong shocks or impacts.  
★Applying full throttle without load will damage the motor.  
★Do not modify or disassemble the motor except for the purpose of lubricating the bearings.

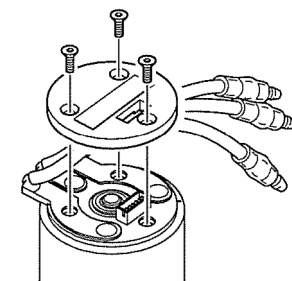
《ESC Setting》  
★Refer to the instructions included with Tamiya Brushless ESC 01 (Sensored) to adjust ESC to your desired settings.

《Gear Ratio》

Type	12T	14T	16T	18T
Buggy	8.5 - 11.0	7.1 - 9.8	-	-
Touring Car	6.7 - 9.1	6.5 - 8.8	6.2 - 8.6	5.7 - 8.3
M-Chassis	-	-	5.8 - 7.2	5.8 - 7.2
F104 Chassis	-	-	-	3.1 - 4.5

★Due to the unique brushless design, this motor needs a different gear ratio than normal brushed motors.  
★Choose the actual gear ratio based on track, chassis, track surface condition and battery.  
★Do not use excessively high gear ratio. Incorrect gear ratio will increase heat buildup and may result in overheating and damage to the speed controller.  
★If the motor or ESC overheat even when the correct gear ratio is used, stop operation.

《Maintenance》  
This motor is a maintenance-free design. However, lubricate the ball bearings regularly. Remove the 3 screws from the back of the motor and take off the end bell to lubricate the bearings.



▲Danger・Warning  
Pay close attention to the following safety precautions as improper use can destroy the product and void your warranty or lead to property damage and personal injuries.  
●Use exclusively with Item 45047 Tamiya Brushless ESC 01 (Sensored).  
●This motor is intended for use with R/C models that operate on the ground. Do not use for other models.  
●Do not insert wires or metal parts into the motor or allow them to make contact with the circuit board.  
●Avoid incorrect connections or connections with reversed polarity. Incorrect wiring will damage the speed controller and the motor.  
●Always wire up all the parts of the equipment carefully. If any of the connections come loose due to vibration, you could lose control of your model.  
●Do not place receiver antenna too close to the motor cables as it can cause interference.  
●Do not apply full throttle if the motor is not securely installed as it may damage the motor.  
●Do not overtighten the motor screws.  
●Use ball bearings in place of kit supplied plastic bearings on your model. Plastic bearings cannot bear the high rotation of the motor and may melt.  
●Do not use the incorrect gear ratio as it will cause motor overload and damage the motor.  
●Continuous running will damage the motor. Give the motor time to cool down when you change battery packs.

Contact your local Tamiya dealer for any questions regarding this motor including parts, defects and repairs.  
★Send the product with detailed description of the malfunction to Tamiya Customer Service for repair request (Effective in Japan only).

[www.tamiya.com](http://www.tamiya.com)  
TAMIYA